

請求の範囲

- [請求項1] 野生型ステビア種と比べレバウジオシドCを20%以上高い含量で含む高レバウジオシドC含有型非遺伝子組み換えステビア植物体であって、かつ総ステビオール配糖体に占めるレバウジオシドCの割合が40%以上である、前記植物体。
- [請求項2] 乾燥葉として7重量%以上のレバウジオシドC含量を有する、請求項1に記載の植物体。
- [請求項3] 配列番号1に示す多型をゲノム中に有する、請求項1又は2に記載の植物体。
- [請求項4] 請求項1～3のいずれか一項に記載の植物体の種子。
- [請求項5] 請求項1～3のいずれか一項に記載の植物体の乾燥葉。
- [請求項6] 請求項1～3のいずれか一項に記載の植物体の組織培養物又は植物培養細胞。
- [請求項7] 胚、分裂組織細胞、花粉、葉、根、根端、花弁、プロトプラスト、葉の切片およびカルスである請求項6に記載の組織培養物又は植物培養細胞。
- [請求項8] 請求項1～3のいずれか一項に記載のステビア植物体と第2のステビア植物体とを交雑させる工程を含む、野生型ステビア種と比べレバウジオシドCを20%以上高い含量で含む高レバウジオシドC含有型ステビア植物体を作成する方法。
- [請求項9] 第2の植物体が請求項1～3のいずれか一項に記載のステビア植物体である、請求項8に記載の方法。
- [請求項10] 請求項1～3のいずれか一項に記載の植物体、請求項4に記載の種子又は請求項5に記載の乾燥葉の抽出物。
- [請求項11] 請求項10に記載の抽出物を含む医薬品、香料又は飲食品。
- [請求項12] 請求項1～3のいずれか一項に記載の植物体、請求項4に記載の種子又は請求項5に記載の乾燥葉から抽出物を得る工程を含む、レバウジオシドC含有抽出物の製造方法。

- [請求項13] 請求項 1 2 に記載のレバウジオシドC含有抽出物からレバウジオシドCを精製する工程を含む、レバウジオシドCの製造方法。
- [請求項14] 請求項 1 2 に記載の方法により得られる抽出物及び／又は請求項 1 3 に記載の方法により得られるレバウジオシドCと他の成分とを混合する工程を含む、医薬品、香料又は飲食品の製造方法。
- [請求項15] 被験植物のゲノムに配列番号 1 に示す多型を同定する工程を含む、高レバウジオシドC含有型ステビア植物体をスクリーニングする方法。
- [請求項16] さらに、葉組織のレバウジオシドCの含有量を測定する工程を含む、請求項 1 5 に記載の方法。